



全力一心

No.13

令和3年 8月30日

「夢を抱き、絆を大切にできる子どもを育もう～「よろこばせごっこ」で

都農町立都農小学校 TEL 0983-25-0049 FAX 0983-25-0273 文責；校長 三橋正洋

これからも 「いのち」 最優先の毎日を…

今日から2学期がスタートしました。久しぶりの朝の早起き (!?)、どうでしたか？ それについては次号でお知らせします。今回は8月5日の登校日の様子の紹介です。

この日は「いのちの日」でした。それを見て、次の2つの話をしました。

◇私の話

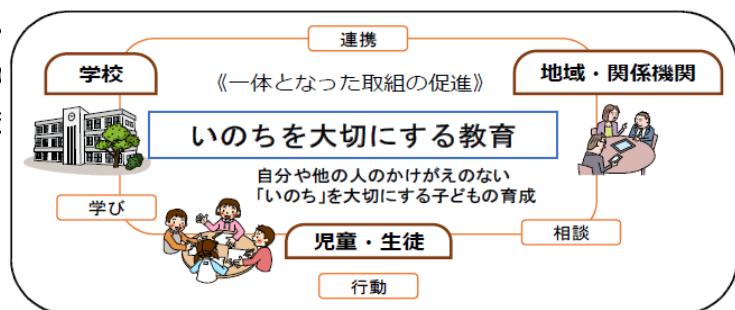
明日8月6日は何の日だと思いますか？ 広島原爆の日です。今から76年前の1945年8月6日午前8時15分、原子爆弾が落とされ、10万人以上の人の命を失いました。とても悲しいことです…さて、それほど大きな被害をもたらした原子爆弾の大きさはどのくらいだと思いますか？ 今みんなの前にある黒板の大きさ位です。今はもっと威力のある武器が開発されていて、それがもし使われることがあれば、地球全体がなくなってしまうこともあるかもしれません。日本はこの当時、戦争をしていました。戦争とは、人と人が命を奪い合う、絶対にあってはならない事です。しかし今でも、世界のどこかで、この出来事が起こっています。この「戦争」を防ぐために使われる言葉が「平和」です。では、平和とは何でしょうか？ どんな様子をいうのでしょうか？ ゼビ「平和」について、一人ひとり考えてほしいと思います。そこで、みんなに3つのお願いをします。それは、①自分や周りの命を大切にしてほしい ②戦争や平和のことをもっと知ってほしい ③そして思いを書いたり周りの人と話をしたりしてほしいです。図書室にも戦争や平和についての本があります。読んでみるのもよいでしょう。

これからも、自分そして周りの人の命を大切にしながら、平和で楽しい毎日を送っていきましょう。

※ 図書室にある2冊の本も紹介しました。全世界に「平和」の思いがもっともっと広がりますように…※早速この2冊は貸出されていました。その他、戦争や平和に関する本も多く貸し出しになりました。

その後、「命の日」担当の先生からお話をありました。本校はこれまで毎月「命の日」の取組をしてきましたが、その内容をさらに充実していくために、①先生方が輪番で命についての説話等を放送で流す ②子ども達は、その話を聞いた後、感想を書き、自分の心と向き合う ③そのコメントの一部を通信等に載せ、家庭や地域へその輪を広げていくようにしました。これは以前にも紹介した県教委の「いのちを大切にする教育」に沿うもので、何でもそうですが、学んだことや自分の思いを、文字にしたり話したりすることは、とても大切なことです。今後、毎月一回の「命の日」の後、こうした通信等を使いながら、ご家庭でも「いのち」について少しでも話し合ってもらえますと幸いです。

その第1弾が今回です。担当の先生のお話を紹介します。



※ まずは、本校の「命の日」についての説明がありました。ここでは割愛しますが、内容は子どもさんから話を聞いてみてください。

先生の一番悲しいことはなんだと思いますか？先生には子どもがいます。まだ小さいですが、毎日元気いっぱい保育園に通っています。毎朝「いってきま～す」「いってらっしゃ～い」と言い合って出かけます。その子どもが、朝「いってきま～す」と家を出てそのままずっと帰ってこない、どこかで事故や事件にあって死んでしまう…そうすると2度と会えなくなります。そのことが一番悲しいです。考えただけで涙が出てきそうです。

みなさんのおうちの方もきっと先生と同じ気持ちではないかなと思います。自分のとても大事な子どもに一生会えない、これほど悲しいことはないのではないか。

同じように、みんなも、大好きな家族や友達に2度と会えなくなるのです。想像することも難しいですが、とてもとても悲しいですね。

だれもこのような気持ちになることがないように、自分の命を、たった一つしかない命を絶対に守りましょう。

この話を受けて、感想などを書いてもらいました。＊一部 文の修正がある箇所があります。

- ・戦争っていやだな…、水の事故って、こわいなって思いました。【1年】
- ・私は、今日のお話を聞いて、川で遊んでおぼれないようにしたいと思いました。【2年】
- ・水のルールを守って、家族や友達に心配させないように、たった一つの命を大切にしたいと思います。【2年】
- ・命は大切な命も人の命も守ろうと思いました。【3年】
- ・この話を聞いて、なぜ戦争をするのだろう？したい人なんていないはずなのに、と思いました。死ぬのはとてもこわいと思いました。私は戦争をしたくないな、と思いました。【4年】
- ・命はゲームのように何個もあるわけじゃないし、命を落としたら二度と家族や友達にも会えない。自分の将来もなくなるので、ルールを守って気をつけながら、一つしかない命、みんなの命を大切にしたいと思いました。【5年】
- ・先生の話を聞いて、命の奥深さを改めて知りました。そして自分の命をそまつにしてはいけない、そしてどんな人でも命を大切にしなければならない、と思いました。【5年】
- ・事故で命を落としてしまうのは悲しいことだと思った。夏なので、水の事故にまきこまれないように気をつけていきたい。【6年】

9月は9日に予定しています。またこの通信でも紹介します。



◇ 本県は、今月11日から来月12日まで緊急事態宣言下となっています。併せて国のまん延防止等重点措置の対象地域（宮崎市・日向市・門川町）ともなっています。それを見て、本日の始業式はオンラインで行いました。別紙にて当面の対応につきましてお知らせしましたが、今後の感染状況によっては、行事の縮小・中止を余儀なくされることも考えられます。繰り返しになりますが、感染予防への意識を高めていくしかありません。学校でも対応をとっていますが、家庭や地域における引き続きの対策をよろしくお願いいたします。本日、県・町・学校から文書を配付しましたので、ぜひご一読ください。

また、本年度の運動会（10/17実施予定）は午前中開催、修学旅行（11/25～26実施予定）は県内の旅程と、それぞれ昨年同様の計画をしております。詳細は後日文書にてご案内いたしますが、併せてご理解・ご協力のほどください。

- 1日(水)…身体計測（1・2年）
親子心のアンケート
- 2日(木)…身体計測（3・4年）
避難訓練（地震：学級対応）
- 3日(金)…身体計測（5・6年）
- 9日(木)…命の日
- 16日(木)…運動会結団式、係打合せ
- 24日(金)…運動会練習①
- 27日(月)…係打合せ、心のアンケート
- 30日(木)…運動会練習②

